

LGLの紹介

LGL(ライフガードレディス)は漁協の女性部員の立場から、漁業者に対しライフジャケットの着用率を高め海中転落による死亡・行方不明者等の事故を防止することを目的として、平成18年9月に石巻海上保安署(宮城県)で委嘱されたのが始まりです。

金沢海上保安部では、平成21年7月20日の海の日に石川県漁協女性部員の中からライフジャケット着用推進員23名を委嘱して、岸壁でのライフジャケット着用運動や海難防止講習会上での着用推進活動を展開しております。
石川県内では合計48名のライフジャケット着用推進員が活動しています。



衝突事故・転覆事故が多く発生しています。



ライフジャケットの着用をお願いします

ライフジャケットの着用をお願いしますね



漁船からの海中転落事故が多く毎年多くの方が亡くなっています。

漁船の衝突事故が増えています。見張りをお願いします。



LGLライフジャケット着用推進員西海支部・志賀支部の皆さんです。





ライフジャケットの着用をお願いします



見張りをお願いします



県水産課の方と合同でライフジャケット着用運動を行いました。



私たち家族は漁の安全を祈ってます

LGLライフジャケット着用推進員金沢港支部・金沢支部の皆さんです。



ライフジャケットの着用をお願いします



地元漁業者の方と海難ゼロを願って

乗船中はライフジャケットの着用をお願いします。



このようにライフジャケットを着用していると安全です



漁船の衝突事故と転覆事故が増えています。

LGLライフジャケット着用推進員加賀支部の皆さんです。

